



2016年10月31日

説明資料

第82期 2017年3月期 第2四半期決算



三和ホールディングス株式会社
www.sanwa-hldgs.co.jp

■ はじめに

1. 第二次3ヵ年計画のポイントと……………3
最近の業績推移
2. 建設環境(日本・米国・欧州)……………4

■ 2016年度 第2四半期(実績)

3. 決算ハイライト……………6
4. 連結売上実績(セクター別)……………7
5. 連結営業利益実績(セクター別)……………8
6. 営業利益増減要因(セクター別)……………9

■ 2016年度 通期(予想)

7. 通期予想ハイライト……………11
8. 連結売上予想(セクター別)……………12
9. 連結営業利益予想(セクター別)……………13
10. 営業利益増減要因(セクター別)……………14

■ 第二次3ヵ年計画重点方針の進捗

11. 重点方針の進捗について……………16
12. アジアの事業基盤確立……………19
13. グローバル展開による競争力の発揮……………20
14. 社会から信頼される企業体質の……………21
維持強化

■ 財務ハイライト

15. 財務ハイライト……………23

◆ 参考資料

1. セクター別連結業績の概要……………26
2. 各地域(日・米・欧)の主要商品売上動向……………27
3. 日本:製品別受注高・売上高……………28
(三和シャッター工業)
4. 米州:製品別売上高(ODC)……………29
5. 欧州:製品別売上高(NF)……………30
6. 主要経営指標……………31
7. 設備投資額と減価償却費……………32
8. トピックス……………33

「予想」に関する注意

当資料に記載されている内容は、様々な前提に基づいたものであり、記載された業績予想、各施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

1. 第二次3カ年計画のポイントと最近の業績推移

2016-2018 第二次3カ年計画

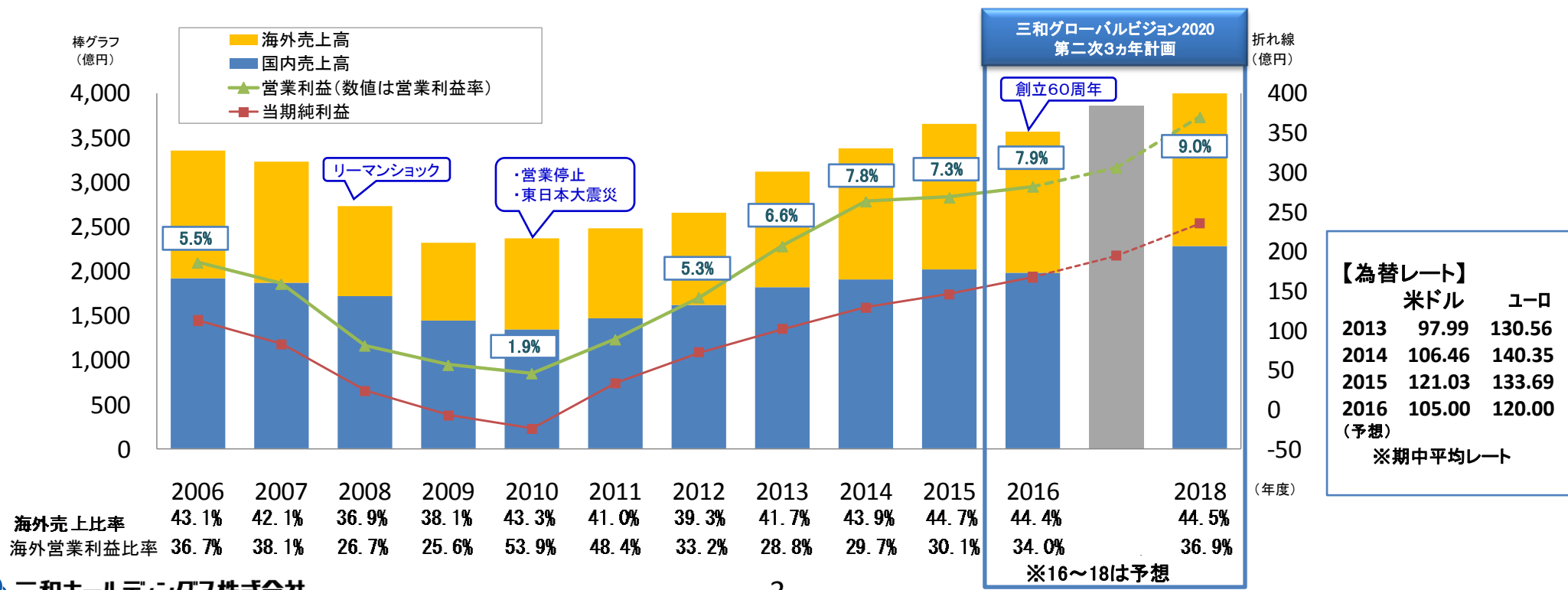
**「グローバル・メジャー」
としての競争力を強化する3カ年**

- ①日・米・欧における競争力の強化とトップブランドの確立
- ②サービス分野の強化とビジネスモデル拡大
- ③アジア事業の事業基盤の強化
- ④グローバル展開による競争力の発揮
- ⑤社会から信頼される企業体質の維持強化

	2018年度目標
売上高	4,100億円
営業利益	370億円
営業利益率	9.0%
ROE	(注1) 15.0%
SVA	(注2) 128億円
自己資本比率	42.0%
DEレシオ	0.40



(注1) 株主資本コストは8%を目処
 (注2) 加重平均資本コスト(WACC)は6%、税率40%で計算
 (注3) 2018年度為替レートは期初予想(1ドル:110円、1ユーロ:125円)から見直しておりません



2. 建設環境(日本・米国・欧州)

■建設環境

			2013		2014		2015		2016		2017		2018			
									修正予想	期初予想	予想	予想				
日本	住宅着工戸数	千戸	987	10.6%	880	-10.8%	921	4.6%	941	2.2%	949	3.1%	924	-1.8%	935	1.2%
	非住宅着工床面積	千㎡	47,679	7.0%	45,013	-5.6%	44,278	-1.6%	45,746	3.3%	44,940	1.5%	46,358	1.3%	47,841	3.2%
	民間企業設備投資	10億円	70,678	3.0%	70,723	0.1%	72,192	2.1%	72,119	-0.1%	75,020	3.9%	73,490	1.9%	75,841	3.2%
米国	住宅着工戸数	千戸	925	18.5%	1,003	8.4%	1,112	10.8%	1,180	6.1%	1,210	8.8%	1,280	8.5%	1,344	5.0%
	中古住宅販売戸数	千戸	5,090	9.2%	4,940	-2.9%	5,250	6.3%	5,358	2.1%	5,375	2.4%	5,443	1.6%	5,552	2.0%
	非住宅着工床面積	百万Sq Ft	757	4.9%	839	10.8%	795	-5.2%	843	6.0%	913	14.8%	917	8.8%	992	8.2%
	設備投資	10億ドル	2,033	3.5%	2,156	6.0%	2,200	2.1%	2,189	-0.5%	2,263	2.9%	2,235	2.1%	2,298	2.8%
欧州	住宅完工戸数(独仏伊蘭)	千戸	763	-1.8%	778	2.1%	763	-2.0%	807	5.8%	768	0.6%	850	10.7%	884	4.0%
	非住宅建物投資(独仏伊蘭)	百万ユーロ	89,042	-0.7%	84,867	-4.7%	82,876	-2.3%	84,442	1.9%	84,172	1.6%	86,112	2.3%	87,407	1.5%
ドイツ	住宅完工戸数	千戸	188	6.7%	216	14.7%	230	6.4%	260	13.0%	255	10.9%	270	5.9%	275	1.9%
	非住宅建物投資	百万ユーロ	31,556	3.0%	30,767	-2.5%	30,090	-2.2%	30,541	9.5%	29,958	-0.4%	30,694	2.5%	30,541	-0.5%

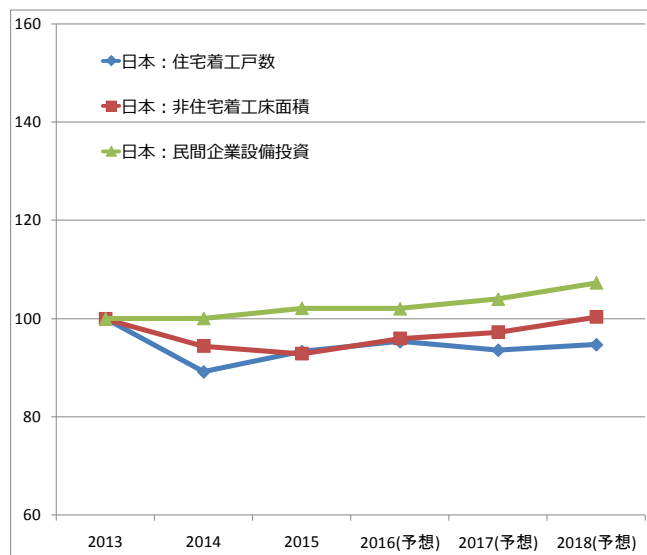
※出典：(日)国土交通省2016.04、内閣府2016.09、建設経済研究所2016.10 (米)商務省2016.09、Blue Chip Economic Indicators2016.10、National Association of Realtors2016.10、McGrawHill2016.07 (欧)Euroconstruct2016.06
日米の2016-17設備投資予想はニッセイ基礎研究所2016.09

※日本は年度ベース(4-3月)、米欧は暦年ベース(1-12月)

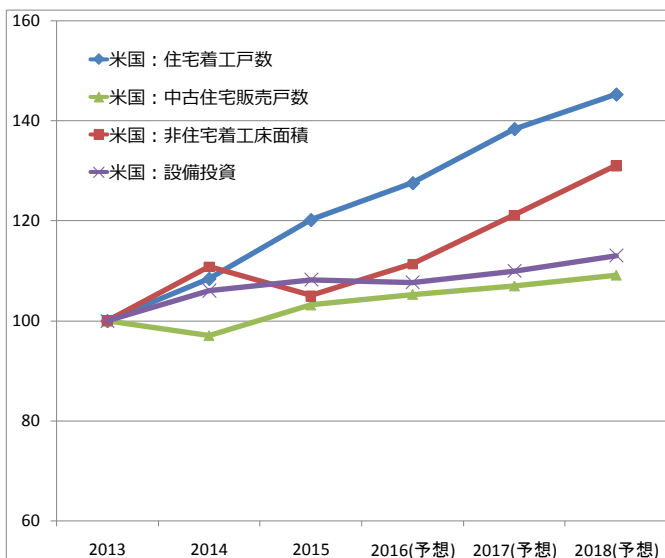
※2018の(日)住宅着工戸数、非住宅着工床面積、民間企業設備投資、(米)住宅着工戸数、中古住宅販売戸数、設備投資は当社推定

■建設環境の推移(2013年=100としたときの指数)

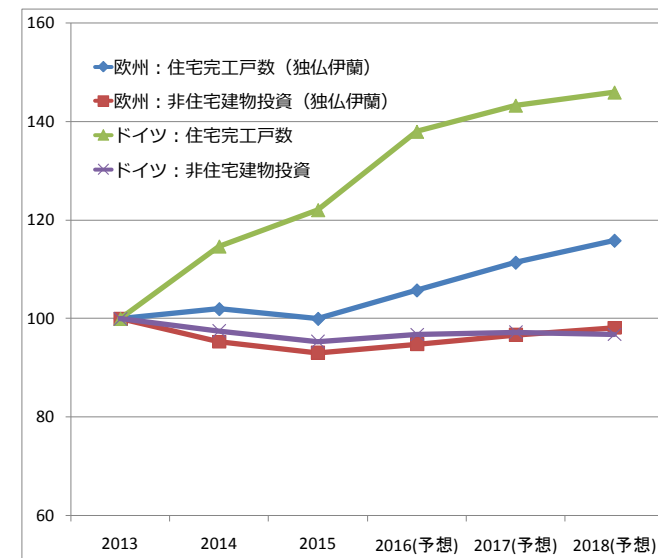
日本



米国



欧州



■ 2016年度 第2四半期（実績）
2016年4月～2016年9月

《上期連結実績》

	上期実績	予想	予想比	前年実績	前年比(額)	(率)
売上高	1,605億円 【1,663億円】	1,640億円	▲35億円 (▲2.2%)	1,609億円	▲5億円 【+54億円】	▲0.3% 【+3.4%】
営業利益	79.8億円 【82.4億円】	70.0億円	+9.8億円 (+14.0%)	60.5億円	+19.3億円 【+21.9億円】	+31.8% 【+36.1%】
経常利益	72.1億円 【74.5億円】	63.5億円	+8.6億円 (+13.5%)	56.4億円	+15.7億円 【+18.1億円】	+27.8% 【+32.1%】
親会社株主に帰属 する当期純利益	40.0億円 【41.4億円】	31.0億円	+9.0億円 (+29.2%)	32.3億円	+7.8億円 【+9.2億円】	+24.1% 【+28.4%】

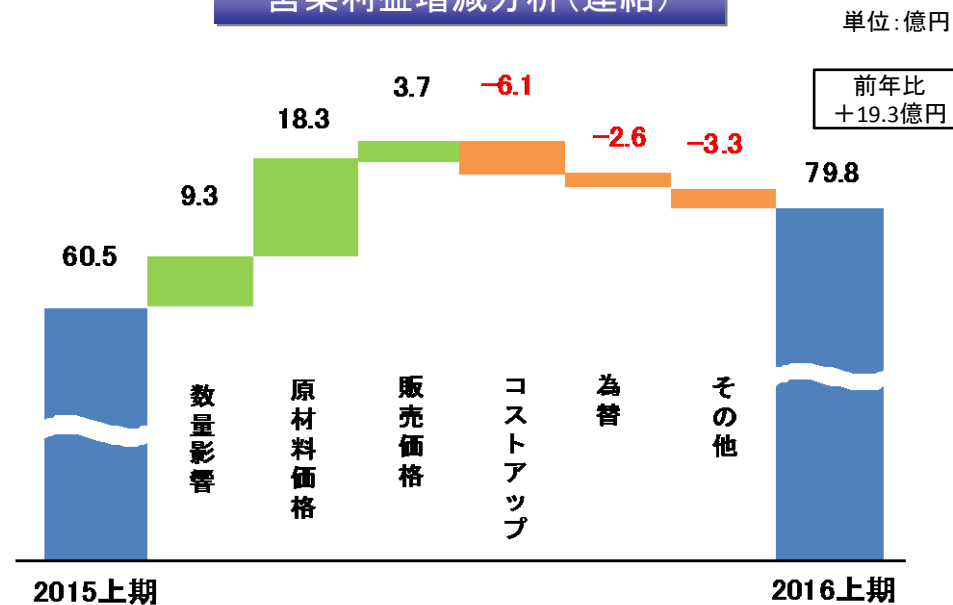
【】内は、15年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したのも。

為替レート	2013/6	2014/6	2015/6	2016/6
1ドル	95.90	102.23	120.48	111.80
1ユーロ	125.79	139.87	133.83	124.36

《上期実績のポイント》

〈要約〉	売上は為替影響により前年を若干下回ったが、利益は前年・予想を大幅に上回り、上期として過去最高益となった。
売上高	三和シャッターは微減収となったが、国内子会社、ODC、NFは現地通貨で増収。ただし為替影響により連結では減収となった。
営業利益	ODCは材料費の下落効果により大幅増益、NFは、数量増効果により大幅増益となった。連結では予想・前年とも大きく上回った。
経常利益	持分法投資損益の悪化により、営業外損益は▲3.6億円の悪化。ただし、連結では前年・予想とも上回った。
親会社株主に帰属 する当期純利益	特別損益は、▲2.0億円悪化したが、前年・予想とも上回った。

営業利益増減分析(連結)



売上高

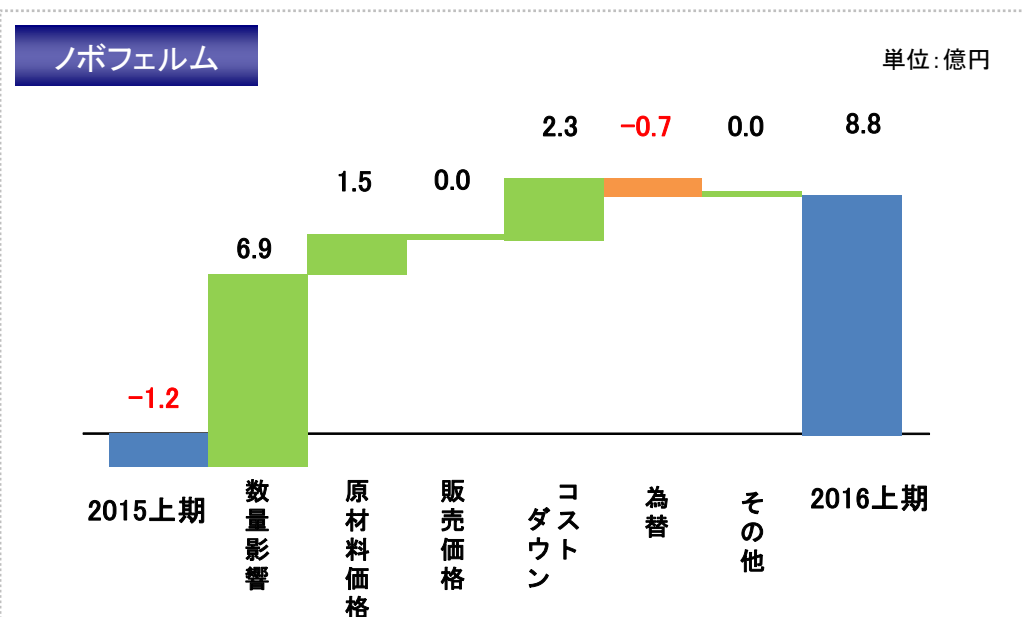
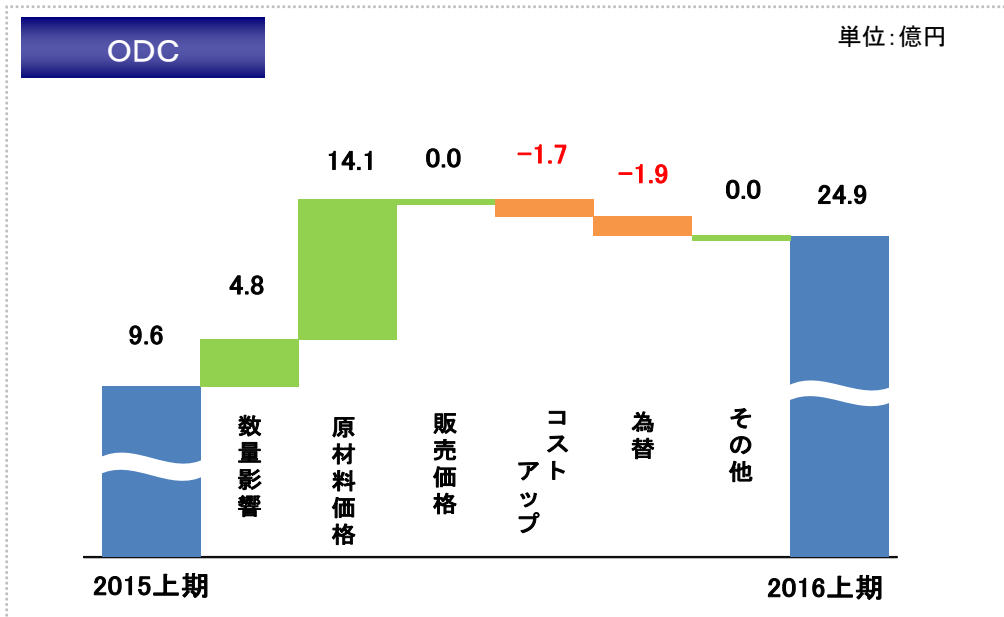
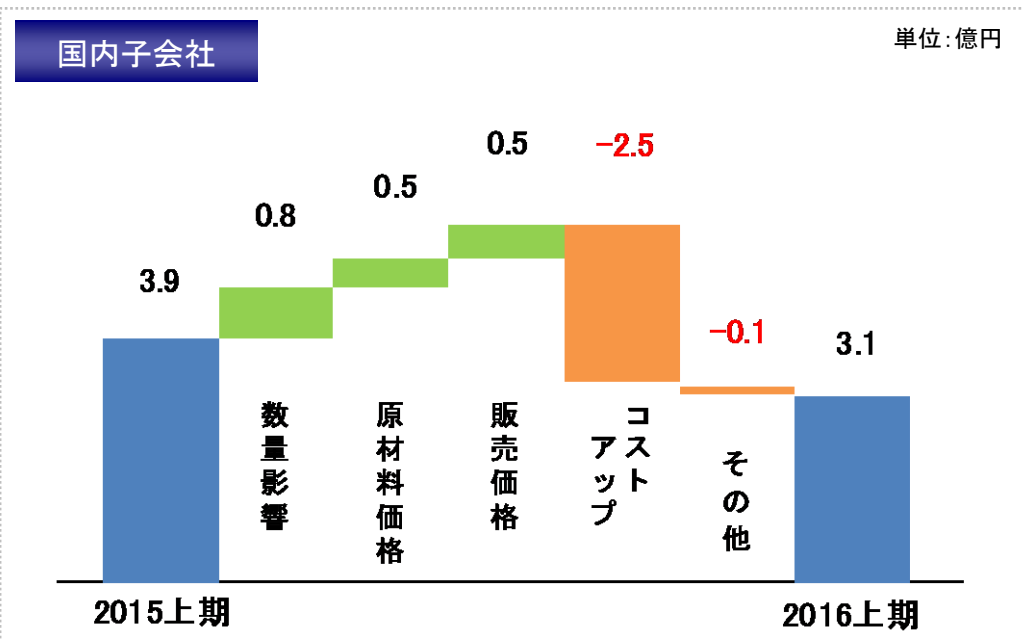
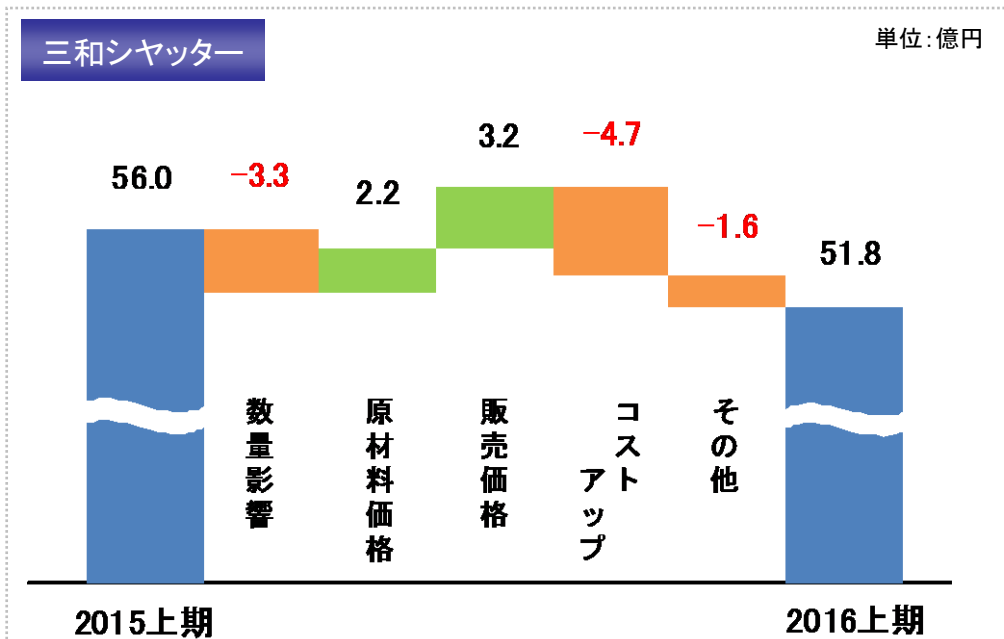
【 】内は、15年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したもの。

	15年度 上期実績	16年度 上期実績	前年比 (額)	前年比 (%)	ポイント
連結	1,609億円	1,605億円 【1,663億円】	▲5億円 【+54億円】	▲0.3 【+3.4】	為替影響により▲59億円
三和シャッター <small>※28ページ参照</small>	759億円	752億円	▲7億円	▲0.9	①軽量シャッターは、戸建住宅向け回復等で+2.4% ②重量シャッターは、店舗、物流施設等が減少し▲3.2% ③ビルマンションドアは、オフィス向けが振るわず▲5.3% ④メンテサービスは、保守点検等が好調により+9.0% ⑤間仕切は、スチールパーティションやトイレブースなどの ラインナップ拡充等により+11.2%
国内子会社	130億円	134億円	+5億円	+3.5	①昭和フロントは、前年横ばい ②沖縄三和は、+10.9%の大幅増収 ③三和タジマは、+7.4%の増収 ④ベニックスは、+3.5%の増収 ⑤三和EX新潟は、+7.1%の増収
ODC (米国) <small>※29ページ参照</small> <small>為替レート(\$)</small>	514億円 <i>\$426M</i> <small>(120.48円)</small>	500億円 <i>\$447M</i> <small>(111.80円)</small>	▲14億円 +\$21M	▲2.6 +4.9	①ドアは、主に住宅用が好調を維持し+9.0% ②施工・サービスは米国内の直販部門が好調により+2.7% ③開閉機は、ホームセンター向けが不振により▲5.8% ④自動ドアは、ドアサービス部門が好調により+8.5% ⑤車両ドアは、大口顧客からの受注獲得により+1.8%
ノボフェルム (欧州) <small>※30ページ参照</small> <small>為替レート(€)</small>	244億円 <i>€182M</i> <small>(133.83円)</small>	261億円 <i>€210M</i> <small>(124.36円)</small>	+17億円 +€28M	+7.0 +15.1	①ヒンジドアは、耐火ドア新商品の好調により+24.9% ②ガレージドアはドイツ、フランスの市場回復およびリードタイム短縮を進めたことで+9.7% ③産業用ドアは、アルファ社とのクロス販売が進み+12.1%

営業利益

	15年度 上期実績	16年度 上期実績	利益率 (%)	前年比 (額)	前年比 (%)	ポイント
連結	60.5億円	79.8億円 【82.4億円】	5.0	+19.3億円 【+21.9億円】	+31.8 【+36.1】	為替影響により▲2.6億円
三和シャッター	56.0億円	51.8億円	6.9	▲4.2億円	▲7.5	三和シャッターは、販売価格は継続的に改善しているものの、数量が伸びなかった。コストアップは、先行投資を引き続き行っているが、再度中身を精査し、コスト圧縮に努めた。
国内子会社	3.9億円	3.1億円	2.3	▲0.9億円	▲22.0	国内子会社は減益。数量・販売価格は伸びたものの、コストアップが大きかった。
ODC (米国)	9.6億円 \$8.0M	24.9億円 \$22.2M	5.0	+15.3億円 +\$14.3M	+159.2 +179.3	現地通貨ベースでは前年比約2.8倍の大幅な増益となった。原材料コストが大きく減少したことに加えて、数量効果が貢献した。為替が円高で推移しているものの、他の要因で十分補える回復となった。
為替レート(\$)	(120.48円)	(111.80円)				
ノボフェルム (欧州)	▲1.2億円 ▲€0.9M	8.8億円 €7.1M	3.4	+10.0億円 +€8.0M	(+) (+)	前年赤字から+€8百万の大幅改善。実行中の構造改革が奏功し、数量やコストダウンにも効果が出た。為替が円高傾向であるが、影響は限定的。
為替レート(€)	(133.83円)	(124.36円)				

※各セクターには相殺項目があるため合計しても連結の数値とは一致しません



■ 2016年度 通期(予想)
2016年4月～2017年3月

《通期連結予想》

【】内は、15年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したものの。

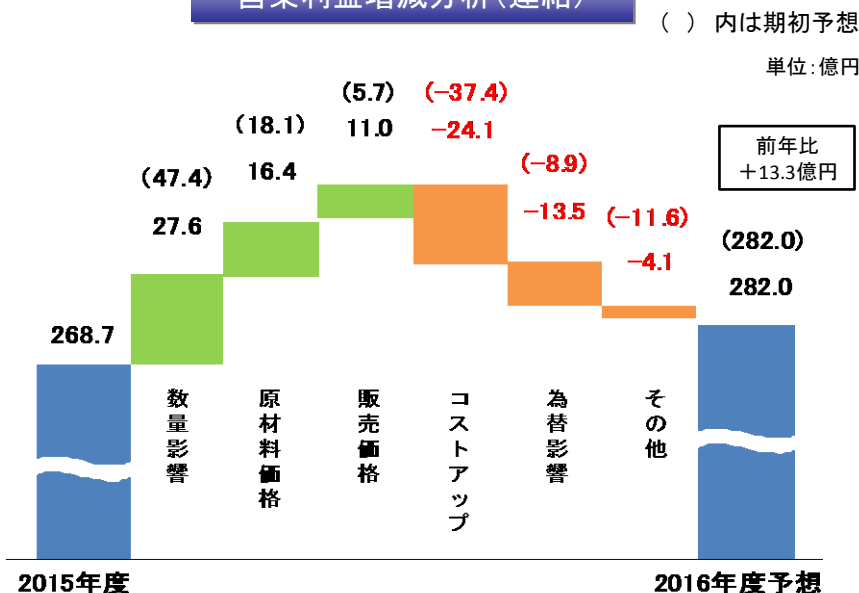
	通期予想	期初予想	期初予想比	前年実績	前年比(額)	(率)
売上高	3,570億円 【3,783億円】	3,670億円	▲100億円	3,656億円	▲86億円 【+127億円】	(▲2.4%) 【+3.5%】
営業利益	282.0億円 【295.5億円】	282.0億円	±0億円	268.7億円	+13.3億円 【+26.8億円】	(+4.9%) 【+10.0%】
経常利益	275.0億円 【287.7億円】	275.0億円	±0億円	261.6億円	+13.4億円 【+26.1億円】	(+5.1%) 【+10.0%】
親会社株主に帰属 する当期純利益	167.0億円 【174.7億円】	167.0億円	±0億円	146.3億円	+20.7億円 【+28.4億円】	(+14.2%) 【+19.4%】

為替レート	2014	2015	2016予想
1ドル	106.46	121.03	105.00
1ユーロ	140.35	133.69	120.00

《予想のポイント》

〈要約〉	売上げは期初予想を引き下げるものの、営業利益他各利益予想は据え置く。 営業利益は4年連続過去最高を更新する見通し。
売上高	日本・米国・欧州とも増収の見通し(欧米は現地通貨)。ただし、為替影響が期初予想より大きくなり、連結では減収の見込み。
営業利益	国内はほぼ予想通り。ODC(米国)は現地通貨では予想通りの大幅増益見通しであるが、円ベースでは為替影響増加分を引き下げた。NF(欧州)は期初予想を増額修正し、連結では期初見通しを据え置いた。
経常利益	持分法投資損益が悪化見通しであるものの、その他営業外損益の改善等により、期初見通しを維持する見込み。
親会社株主に帰属する当期純利益	特損が前年から半減し、期初予想どおりの大幅増益を見込む。

営業利益増減分析(連結)



売上高

【 】内は、15年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したもの。

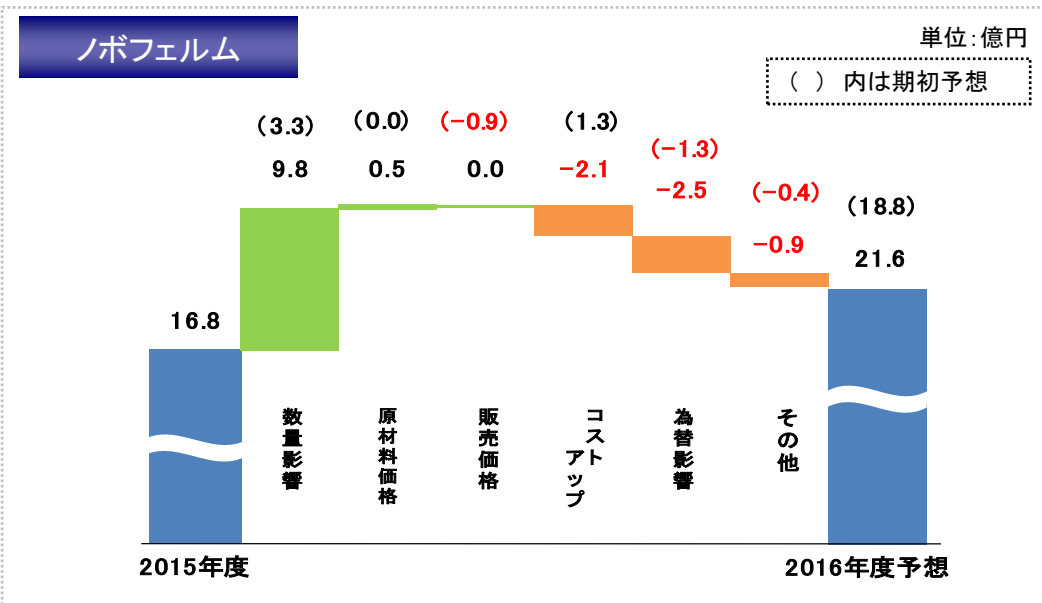
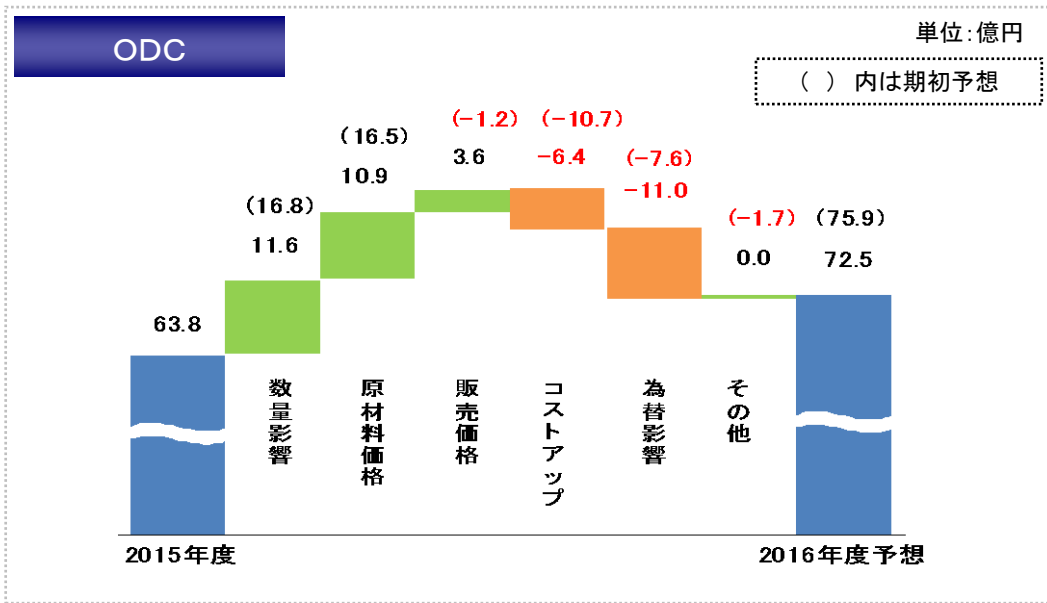
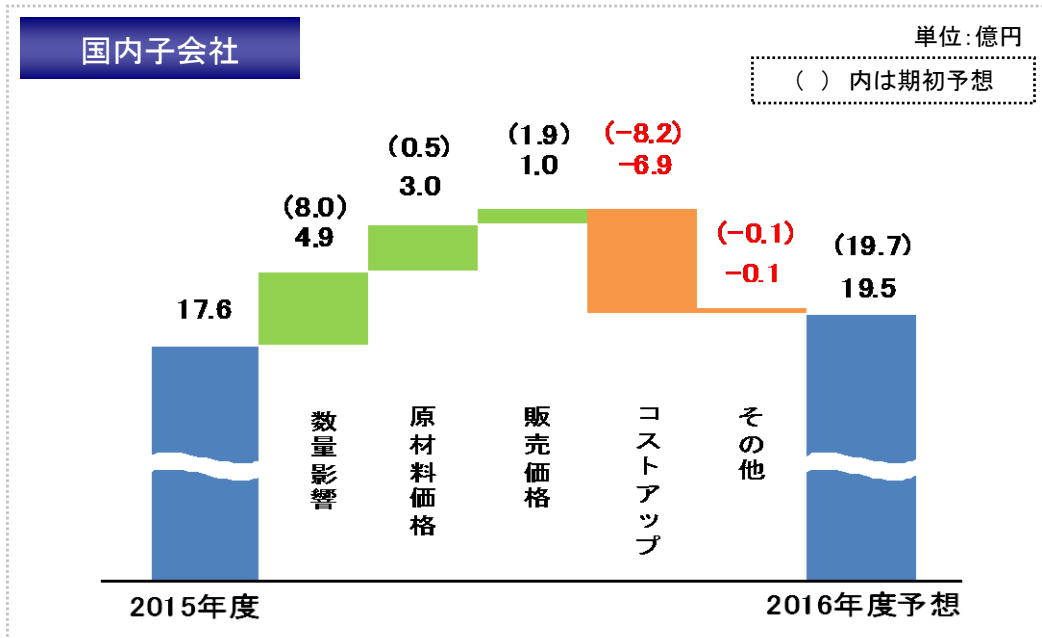
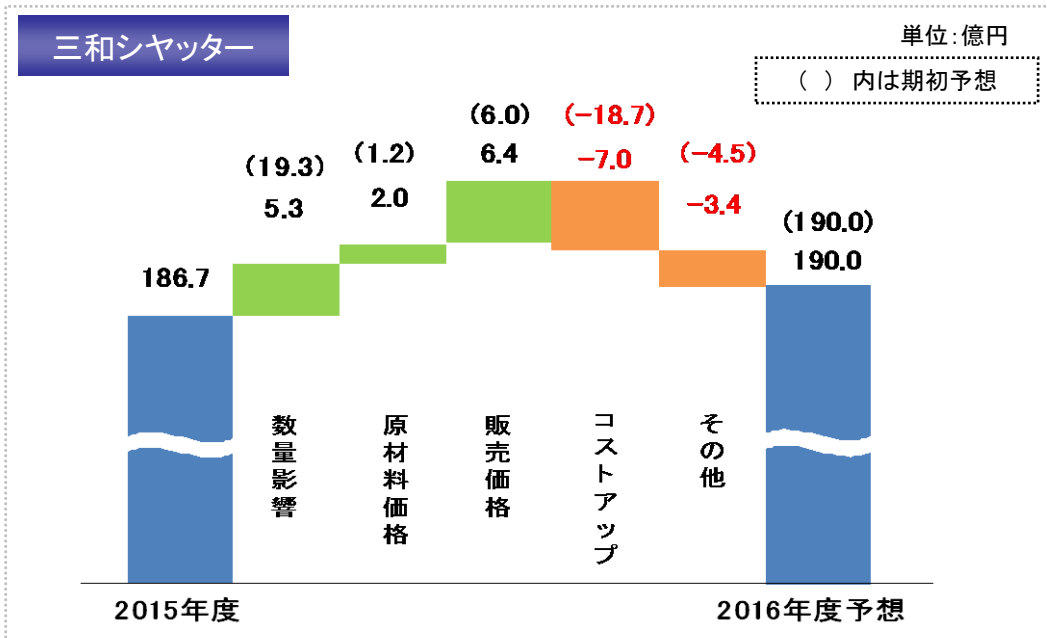
	15年度 実績	16年度 予想	前年比 (額)	前年比 (%)	ポイント
連結	3,656億円	3,570億円 【3,783億円】	▲86億円 【+127億円】	▲2.4 【+3.5】	為替影響により▲213億円
三和シャッター ※28ページ参照	1,802億円	1,820億円	+18億円	+1.0	①軽量シャッターは、前年下期の反動で+1.0%に留まる ②重量シャッターは、持ち直すものの▲0.8%の予想 ③ビルマンシヨンドアは、下期に回復し+1.0% ④メンテサービスは、法人営業強化による任意の保守点検等が増加見通しのため+9.1% ⑤間仕切は、前年の大きな伸びの反動で+3.2%
国内子会社	308億円	320億円	+12億円	+3.8	三和タジマがオフィス需要の停滞のため微減収の予想だが、その他各社は増収を見込む
ODC (米国) ※29ページ参照 為替レート(\$)	1,101億円 \$910M (121.03円)	1,000億円 \$952M (105.00円)	▲101億円 +\$42M	▲9.2 +4.7	①ドアは、住宅市場が引き続き堅調を維持していることや前年の生産トラブル要因の解消などにより+8.0% ②施工サービスは、カナダが引き続き厳しいものの米国内は順調であるため+3.0% ③開閉機は、リテールチャネルが回復せず▲5.8% ④自動ドアは、トランジットドア、ドアサービスとも回復しており+12.8% ⑤車両ドアは、OEM向け拡販等に注力するもの ▲1.0%
ノボフェルム (欧州) ※30ページ参照 為替レート(€)	533億円 €399M (133.69円)	527億円 €439M (120.00円)	▲6億円 +€40M	▲1.2 +10.1	①ヒンジドアは、耐火ドア新商品が牽引し+13.2% ②ガレージドアは、ドイツ・フランスの市場回復および顧客サービスの拡充等により+2.6% ③産業用ドアは、アルファとのクロスセリング、ノルスード社買収効果等により+13.6%

営業利益

【】内は、15年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したものの。

	15年度 実績	率 (%)	16年度 予想	率 (%)	前年比 (額)	前年比 (%)	ポイント
連結	268.7億円	7.3	282.0億円 【295.5億円】	7.9	+13.3億円 【+26.8億】	+4.9 【+10.0】	為替影響により▲13.5億円
三和シャッター	186.7億円	10.4	190.0億円	10.4	+3.3億円	+1.7	数量効果は大きく伸びないものの、先行投資等によるコストアップを抑制的運用とすることにより、期初予想通りの利益を確保する見込み。
国内子会社	17.6億円	5.7	19.5億円	6.1	+1.9億円	+10.9	コストアップの影響があるものの、数量効果および原材料下落効果により、ほぼ期初予想通りの利益確保を見込む。
ODC (米国)	63.8億円 \$52.7M	5.8	72.5億円 \$69.0M	7.2	+8.7億円 \$16.3M	+13.5 +30.8	コストダウンの取組みや、材料費値上がり分を、値上げ実行により現地通貨では期初予想通りの利益を確保する見込み。ただし円ベースでは為替影響増加分を引き下げた。
	為替レート(\$) (121.03円)		(105.00円)				
ノボフェルム (欧州)	16.8億円 €12.6M	3.1	21.6億円 €18.0M	4.1	+4.8億円 €5.4M	+28.6 +43.3	上期に引き続き、各セグメントの構造改革による数量効果などが見込めるため、為替の円高影響を補い、期初見通しを現地通貨・円ベースともに引き上げた。
	為替レート(€) (133.69円)		(120.00円)				

※各セクターには相殺項目があるため合計しても連結の数値とは一致しません



■ 第二次3ヵ年計画重点方針の進捗

基幹商品の利益確保と多品種化による成長

1. インフラ整備

多品種化定着に向けた設備投資

- ・間仕切事業
 - ⇒①静岡工場に、スチールパーティションの追加設備導入
 - ②ベニックスのトイレブース生産ライン強化
- ・窓シャッター
 - ⇒静岡工場に加えて、三和エクステリア新潟工場に生産ラインを設置し、4月より生産開始

2. 多品種化の推進

シャッター、ドアに続く多品種化商品の育成

- ・間仕切商品⇒アルミパーティション「AP-3」、避難所間仕切「ファミプラ」の発売
- ・住建、エクステリア商品⇒高級ゲートシャッター「サンゲート静々動々」投入
- ・防水シャッター⇒浸水高さを2.5mに拡大
オフィス、地下鉄等に徐々に実績

3. 国内事業による連携強化

国内グループの最適化

- ・三和タジマ埼玉工場に倉庫棟を増築
⇒昭和フロント他、国内グループ物流拠点として活用
- ・昭和フロントが低層用・中層用カーテンウォールを発売
⇒国内各社との連携がより進む商品ラインアップ
- ・ハンズフリーシステム(Akimas)の導入
⇒マンションエントランス以降の自動ドア他各設備が玄関キーにより連動

4. 防火設備の新しい検査・報告制度

2016年6月から施行

- ・検査需要は段階的に増加見込みのため、資格保持者や検査作業員の確保を実行中
- ・三和シャッター各部門では、安全なシャッターの使い方や新検査制度を顧客に説明する事に取組み強化中
⇒メンテ・サービス受注額: **前年比+11.3%見通し**

コア事業拡大とともに基盤強化による成長

1. ASD(ドア部門)への対応について

生産トラブルは収束し、原料価格上昇へは対応済み

- ① 昨年の生産トラブルへの対応
⇒ マウントホープ工場の作業員へのトレーニング強化により、生産性向上を実現
- ② 原材料コストの変動
⇒ 今年度2Qまでは材料費が前年比大幅下落し、利益へ大きく貢献
今年度後半の鋼材市場上昇に対しては、販売価格値上げで対応
- ③ 販売チャネル強化
⇒ ウェインダルトンの商用チャネルを強化し、商業ドア増収につなげる
- ④ 新ERP導入進捗
⇒ ドア部門については、段階的に導入予定

2. 川下事業戦略

・ISD(施工・サービス部門)の進捗

単位:百万ドル

2Q累計実績	通貨	売上高	前年比
CDS(カナダ)	カナダ\$	28	+0.1%
施工直販部門(NS)	US\$	36	+8.9%

- ・CDS(カナダ): サービス事業比率拡大に向けた施策実施
- ・NS: 積極的な営業強化策により見積件数や受注が増加

・自動ドアサービス事業の進捗

単位:百万ドル

2Q累計実績	通貨	売上高	前年比
ドアサービス事業	US\$	17	+9.2%

- ・買収したディストリビュータのオペレーション効率化により業績拡大

3. トランジットドアビジネスの拡大(ホートン)

- ① タンパ空港(米国) : プラットフォームドアの受注
- ② リマ(ペルー) : 地下鉄ホームドアの受注

『NF3.0』による重点商品を軸にした利益ある成長基盤の確立

<p>1. 耐火ドアの全欧州への拡販</p>	<p>耐火基準の欧州統一は、2016年11月より一部施行</p> <ol style="list-style-type: none"> 耐火基準対応商品である「プレミオドア」のドイツでの需要増による売上が好調に推移 ブラッケンハイム工場(ドイツ)における耐火ドア生産の供給体制を強化
<p>2. 産業用ドア事業の拡大</p>	<p>アルファ製品およびドック製品供給能力強化による産業用事業拡大</p> <ol style="list-style-type: none"> NFとアルファ社とのクロス販売が順調に拡大 ワーデンプルグ(オランダ)の産業用セクショナルドア工場を閉鎖 ⇒アルファ社工場へ設備投資し、欧州市場全域への供給能力拡大 物流施設向けのドック製品供給能力向上のため、ポーランド工場に生産施設増築(2017年より生産スタート) 2016年6月にノルスード社(フランス)を買収 ⇒ドイツ・オランダに続き、フランスでもサービス事業を展開
<p>3. セクショナル・ガレージドアのシェア拡大</p>	<p>製品・顧客サービス差別化によるシェア拡大</p> <ol style="list-style-type: none"> ドイツおよびフランスの工場において、顧客へのサービスレベル向上を目的に短納期対応を実行 ディーラーおよびエンドユーザーがWEBでガレージドアの注文が出来るシステムを導入

	2015年実績	2016年度		
		上期実績	通期予想	期初予想
売上高	73億円	31億円	70億円	83億円
営業利益	▲1.7億円	▲0.0億円	0.4億円	2.9億円

	2016年度上期実績について	2016年度の通期見通し
上海宝産三和	売上はほぼ計画通りに推移 利益については、過去に受注した低採算物件の 売上げが響き、減益	宝鋼集団及び日系大型物件の取り込みにより 前期並みの売上、利益の見通し
N F 上海	防火ドアのライセンス一時停止により受注が大 幅に減少し、減収・減益	6月末に防火ドアのライセンスが回復 営業体制強化、財務リストラ等を実施し、来期 黒字化を目指す
ビナサンワ（ベトナム）	日系物件が減少する中、ローカルおよび輸出物 件が伸びたことにより、増収・増益	ローカル・輸出物件の売上とコストダウンに より増収・増益の見通し
安和金属（台湾）	設備投資による減価償却費の増加及び人件費 の増加により固定費が増加し、増収ながら減益	下期に数件の大型物件の売上を予定し、 増収・増益見通し
三和香港	売上、利益とも前年並み 観光客の減少により商業施設向けの売上が鈍 いが、メンテナンス事業で補填した	観光客の減少による商業施設関連の落ち込 みはあるが、メンテナンスでカバーし、増収・ 増益の見通し
ドンバンN F（韓国）	海外案件が牽引し、増収・増益	韓国国内の建設環境減速による減収分を海 外案件でカバーし、増収・増益の見通し

グループ調達活動の 拡大

グループ調達会社の三和グローバル調達センター（SGPC）を活用して、中国・アジアを中心とした低コスト国の調達を推進中

【調達額】

2016年
上期実績

21百万ドル

グローバル 営業ネットワーク

ドンバンNF（韓国）がODC（米国）と協働で、マスカット国際空港（オマーン）向けのドア、シャッター製品を受注



グローバルベースの 商品開発・展開

ODCでグループ内の技術を活用した北米市場向け高機能シートシャッターを開発し、2016年4月より発売中



グローバル・メジャー企業へと挑戦するに相応しい、より誠実な企業経営へ

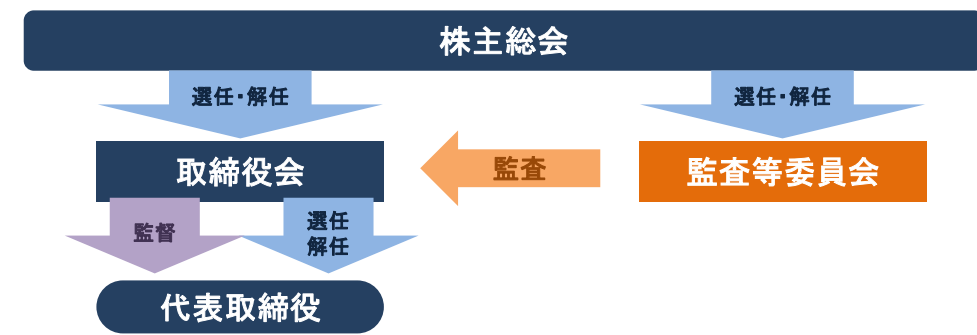
コーポレートガバナンス強化

コンプライアンス、品質・安全の徹底

- 迅速で透明性の高い経営の実現・監督機能の強化
- グローバル経営の加速・業務執行の充実

ー2016年6月開催の第81期定期株主総会により決議されるー

✓ 監査等委員会設置会社への移行(2016年6月～)



✓ 社外取締役の複数化(2016年6月～)

	2015年6月(9名選任)	2016年6月(11名選任)
社外取締役	1名	3名
社内取締役	8名	8名

監査等委員

✓ 経営会議の設置(2016年6月～)
 代表取締役の諮問機関として、経営に関する重要事項について審議・答申を行う。
 意思決定の判断、業務執行の機動性強化等の補佐をする

当社グループの使命である「安全・安心・快適を提供することにより、社会に貢献する。」に向けて、対応を強化

- 諸法令の遵守を徹底
 - ・社内規定やコンプライアンス行動規範の周知徹底
 - ・人事評価制度にコンプライアンス項目の追加
 - ・業務関連や労働基準法などの研修を全国で実施

✓ 「コンプライアンス月間」を毎年実施(11月)

- 時間外労働の削減のための取り組み
 - ・労働時間を“見える化”し、時間管理の徹底
 - ・業務改善により生産性の向上

✓ 新・勤怠管理システムを導入(2016年1月～)

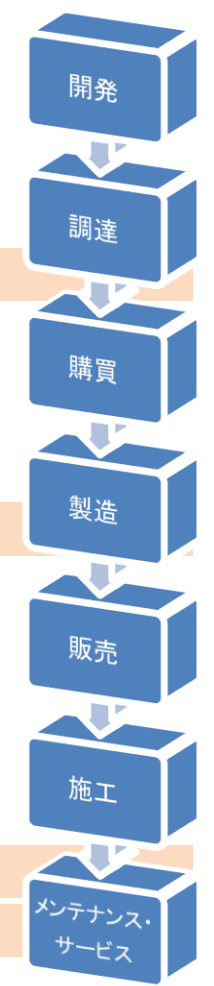
- 製品品質・安全の確保

【三和グループの品質目標】
 “施策重視・現場志向”により、実効性のある品質マネジメントシステムを展開し、顧客満足度の向上を図る

 - ・製品事故・苦情の削減および予防措置の徹底
 - ・労災事故・交通事故の撲滅

✓ 「安全品質点検月間」を毎年実施(7月)

✓ 労災事故撲滅への教育制度の開始(2016年10月～)



■ 財務ハイライト

15. 財務ハイライト①

1. B/Sの状況

(百万円)

	2015年		2016年		前年同期比 増減額
	9月末	比率	9月末	比率	
流動資産	190,954	60.2%	167,289	59.1%	-23,665
現金・現金同等物	52,576	16.6%	38,747	13.7%	-13,829
売掛金等、在庫	121,856	38.4%	114,605	40.5%	-7,251
固定資産	126,227	39.8%	115,715	40.9%	-10,512
投資有価証券	19,443	6.1%	24,048	8.5%	4,605
総資産	317,181		283,005		-34,176
有利子負債	83,468	26.3%	63,297	22.4%	-20,171
(D/Eレシオ)	0.65		0.52		
その他負債	105,814	33.4%	98,396	34.8%	-7,418
純資産	127,899	40.2%	121,312	42.9%	-6,587
為替調整勘定	15,496		3,832		-11,664

■ 手元資金より負債返済

■ 余資運用増加

■ 社債100億円償還、その他借入返済

■ 円高の影響

2. 特別損益の状況

(百万円)

	15年度実績	16年度予想		
		上期実績	通期見通し	期初予想
固定資産処分損	▲74	▲69	▲100	▲100
固定資産減損	▲1,880	0	0	0
投資有証売却損、評価損	▲77	▲0	▲100	▲100
子会社事業再構築	▲253	▲299	▲1,000	▲1,000
その他	▲161	▲19	▲18	0
特別損失計	▲2,445	▲387	▲1,218	▲1,200
特別利益	24	18	18	0
特別損益計	▲2,421	▲369	▲1,200	▲1,200

■ 主にNFの一時費用

3. キャッシュフロー

(百万円)

	2015年9月	2016年9月	前年増減	2016年度 予想
税金等調整前当期純利益	5,473	6,837	1,364	26,300
減価償却費	3,796	3,546	-250	7,282
のれん償却	724	664	-60	1,318
法人税等の支払額	-5,127	-5,484	-357	-8,680
運転資本	1,631	3,782	2,151	127
その他	3,683	-449	-4,132	0
営業活動によるCF	10,180	8,896	-1,284	26,347
投資活動によるCF	-9,751	-2,401	7,350	-10,895
FCF①(営業CF+投資CF)	429	6,495	6,066	15,452
FCF②(①から有価証券増減を除く)	6,310	5,592	-718	16,399
財務活動によるCF	-6,287	-8,518	-2,231	-5,349

4. 株主還元について

①配当

■ 2016年度配当見通し

期初予想どおり25円(中間12円、期末13円見通し)

■ 配当性向

1株利益の35%を目安

②自己株

■ 自己株取得方針

フリー・キャッシュフローの配分は、M&Aなど戦略投資を優先するが、自己株取得については、キャッシュアウトの予定および資金ポジションを勘案して検討する。

◆ 参考資料

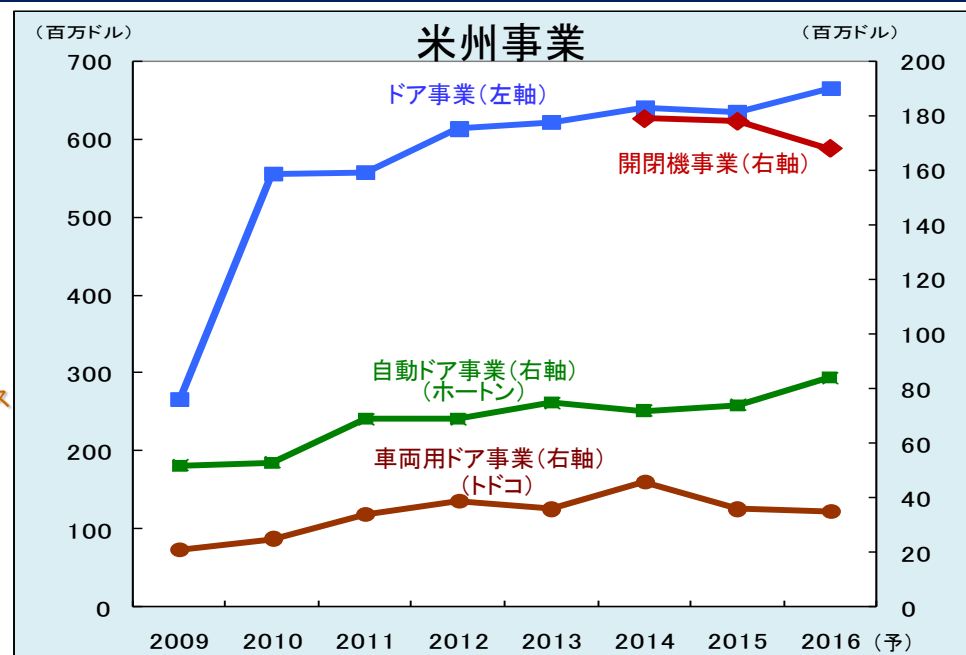
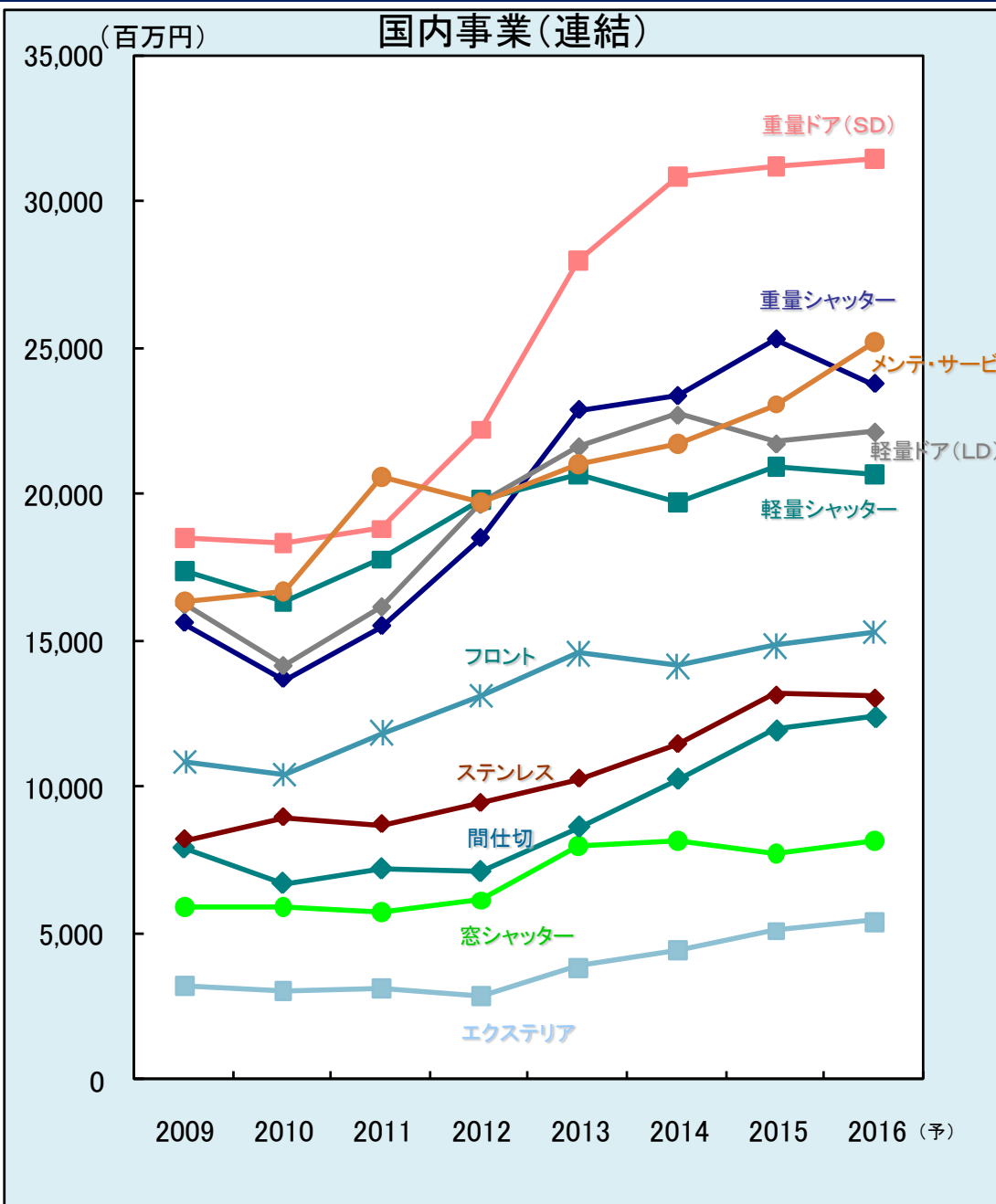


参考資料1. セクター別連結業績の概要

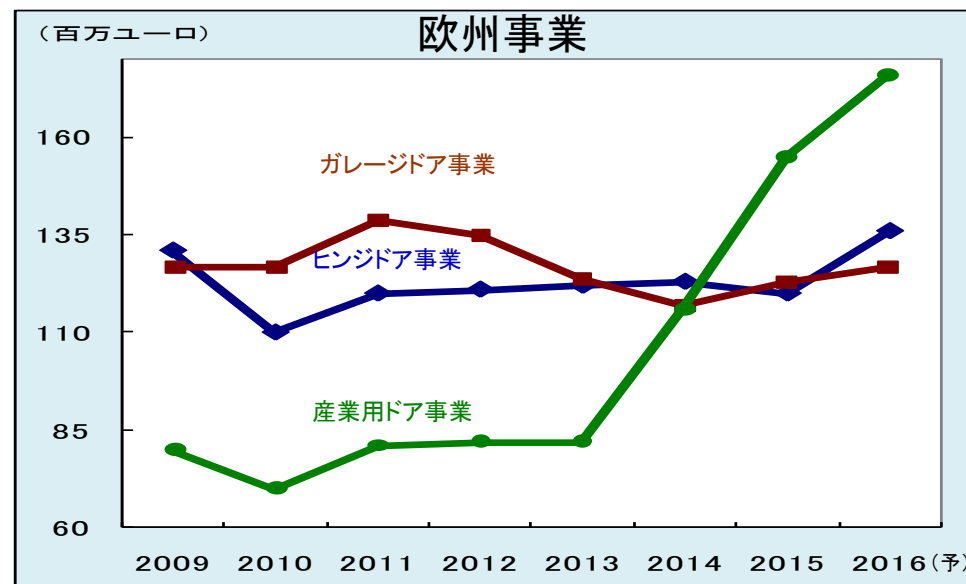
(百万円、千ドル、千ユーロ)

	2015年度									2016年度										
	第2四半期累計			第3・第4四半期合計			通期			第2四半期累計			第3・第4四半期合計(予想)			通期(修正予想)				
	(\$120.48 €133.83)	利益率	前年 増減率		利益率	前年 増減率	(\$121.03 €133.69)	利益率	前年 増減率	期初予想 (@110.00 @125.00)	(\$111.80 €124.36)	利益率	前年 増減率		利益率	前年 増減率	期初予想 (\$110.00 €125.00)	(\$105.00 €120.00)	利益率	前年 増減率
売上高	160,926		(9.9)	204,688		(6.3)	365,615		(7.8)	164,000	160,457		(△0.3)	196,542		(△4.0)	367,000	357,000		(△2.4)
[前年為替適用]											[166,326]		[3.4]	[211,944]		(3.5)	[378,270]			[3.5]
三和シャッター工業	75,928		(5.5)	104,228		(6.9)	180,157		(6.3)	79,100	75,235		(△0.9)	106,764		(2.4)	187,000	182,000		(1.0)
その他国内子会社	12,984		(5.9)	17,837		(5.9)	30,822		(5.9)	13,970	13,441		(3.5)	18,558		(4.0)	32,540	32,000		(3.8)
ODC(米国)	\$426,234 51,352		(0.1) (18.0)	\$483,339 58,732		(△3.2) (6.8)	\$909,573 110,085		(△1.7) (11.8)	\$455,000 50,050	\$447,155 49,991		(4.9) (△2.6)	\$504,844 49,968		(4.4) (△14.9)	\$975,000 107,250	\$952,000 99,960		(4.7) (△9.2)
ノボフェルム(欧州)	€182,355 24,404		(15.6) (10.6)	€216,546 28,924		(9.1) (3.6)	€398,902 53,329		(12.0) (6.7)	€200,000 25,000	€209,928 26,106		(15.1) (7.0)	€229,071 26,573		(5.8) (△8.1)	€410,000 51,250	€439,000 52,680		(10.1) (△1.2)
営業利益	6,051	3.8	(△15.3)	20,819	10.2	(8.5)	26,870	7.3	(2.0)	7,000	7,976	5.0	(31.8)	20,223	10.3	(△2.9)	28,200	28,200	7.9	(4.9)
[前年為替適用]											[8,236]		[36.1]	[21,316]		(2.4)	[29,552]			[10.0]
三和シャッター工業	5,601	7.4	(6.9)	13,073	12.5	(6.5)	18,674	10.4	(6.6)	5,300	5,179	6.9	(△7.5)	13,820	12.9	(5.7)	19,000	19,000	10.4	(1.7)
その他国内子会社	392	3.0	(△12.5)	1,366	7.7	(10.7)	1,758	5.7	(4.5)	365	305	2.3	(△22.0)	1,644	8.9	(20.3)	1,970	1,950	6.1	(10.9)
ODC(米国)	\$7,960 959		(△48.6) (△39.4)	\$44,786 5,424		(2.5) (15.0)	\$52,747 6,383		(△10.9) (1.3)	\$18,000 1,980	\$22,237 2,486		(179.3) (159.2)	\$46,762 4,758		(4.4) (△12.3)	\$69,000 7,590	\$69,000 7,245		(30.8) (13.5)
ノボフェルム(欧州)	△€901 △120		(-) (-)	€13,463 1,800		(20.1) (14.4)	€12,561 1,679		(17.2) (11.6)	€4,200 525	€7,083 880		(+) (+)	€10,916 1,279		(△18.9) (△28.9)	€15,000 1,875	€18,000 2,160		(43.3) (28.6)
経常利益	5,640	3.5	(△17.4)	20,521	10.0	(7.2)	26,161	7.2	(0.7)	6,350	7,207	4.5	(27.8)	20,292	10.3	(△1.1)	27,500	27,500	7.7	(5.1)
[前年為替適用]											[7,450]		[32.1]	[21,320]		(3.9)	[28,770]			[10.0]
三和シャッター工業	5,688	7.5	(4.7)	13,164	12.6	(2.7)	18,852	10.5	(3.3)	5,400	5,257	7.0	(△7.6)	13,892	13.0	(5.5)	19,150	19,150	10.5	(1.6)
その他国内子会社	405	3.1	(△14.5)	1,398	7.8	(10.6)	1,803	5.9	(3.7)	385	336	2.5	(△17.1)	1,663	9.0	(19.0)	2,010	2,000	6.3	(10.9)
ODC(米国)	\$6,196 746		(△59.2) (△52.0)	\$43,409 5,257		(2.7) (15.2)	\$49,605 6,003		(△13.7) (△1.9)	\$15,800 1,738	\$21,452 2,398		(246.2) (221.3)	\$44,547 4,531		(2.6) (△13.8)	\$64,500 7,095	\$66,000 6,930		(33.0) (15.4)
ノボフェルム(欧州)	△€1,595 △213		(-) (-)	€12,648 1,691		(13.5) (8.1)	€11,053 1,477		(5.8) (0.8)	€3,100 387	€6,010 747		(+) (+)	€9,489 1,112		(△25.0) (△34.2)	€13,500 1,687	€15,500 1,860		(40.2) (25.9)
持分法適用会社投資損益	△91		(+)	△84		(-)	△176		(+)	△301	△627		(-)	87		(+)	0	△540		(-)
親会社株主に帰属する当期純利益	3,226	2.0	(△1.8)	11,400	5.6	(19.1)	14,627	4.0	(13.8)	3,100	4,003	2.5	(24.1)	12,696	6.5	(11.4)	16,700	16,700	4.7	(14.2)
[前年為替適用]											[4,142]		[28.4]	[13,327]		(16.9)	[17,469]			[19.4]
三和シャッター工業	3,786	5.0	(10.8)	9,021	8.7	(8.3)	12,808	7.1	(9.1)	3,580	3,582	4.8	(△5.4)	9,257	8.7	(2.6)	12,840	12,840	7.1	(0.2)
その他国内子会社	275	2.1	(0.5)	928	5.2	(31.6)	1,203	3.9	(22.9)	205	187	1.4	(△31.8)	1,112	6.0	(19.8)	1,315	1,300	4.1	(8.0)
ODC(米国)	\$3,733 449		(△61.8) (△55.0)	\$27,124 3,284		(2.4) (14.8)	\$30,857 3,734		(△14.9) (△3.3)	\$8,500 935	\$13,876 1,551		(271.7) (244.9)	\$28,123 2,858		(3.7) (△13.0)	\$41,000 4,510	\$42,000 4,410		(36.1) (18.1)
ノボフェルム(欧州)	△€1,729 △231		(+) (+)	€7,690 1,028		(30.2) (24.2)	€5,961 796		(57.9) (50.4)	△€600 △75	€1,946 242		(+) (+)	€5,054 597		(△34.3) (△41.8)	€5,400 675	€7,000 840		(17.4) (5.4)
持分法適用会社投資損益	△91		(+)	△84		(-)	△176		(+)	△301	△627		(-)	87		(+)	0	△540		(-)

1. 2016年度の「」内は、前年の為替換算レートを適用した場合の数値であります。 3. 在外子会社等にかかる為替換算レートの期中平均レートを適用しています。
2. 数値は切り捨て。()内は前年同期増減率、(+)は前年比増加、(-)は前年比減少。4. 上記には、三和ホールディングス及び連結相殺が表示されていないため、合計とは一致しません。



※ドア事業には施工・サービス部門(ISD)を含む
 ※開閉機事業の表示を組替えたため、2014年度以降を記載





参考資料3. 製品別受注高・売上高 (三和シャッター工業)

(百万円・%)

		2015年度 (H27年度)										2016年度 (H28年度)									
		上 期			下 期			通 期				上 期 (実績)			下 期 (予想)			通 期 (予想)			
		受注高	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比	受注高	構成比	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比	受注高	構成比	売上高	構成比
シャッター製品	軽 量	(4.4) 13,775	(3.1) 13,097	17.2	(4.1) 13,852	(10.1) 14,670	14.1	(4.3) 27,628	14.7	(6.7) 27,767	15.4	(0.8) 13,889	(2.4) 13,412	17.8	(4.9) 14,530	(△0.3) 14,627	13.7	(2.9) 28,420	(1.0) 28,040	15.4	
	重 量	(2.8) 17,593	(5.6) 14,761	19.4	(△1.7) 18,257	(8.8) 20,033	19.2	(0.4) 35,851	19.1	(7.4) 34,795	19.3	(5.0) 18,466	(△3.2) 14,287	19.0	(12.5) 20,533	(1.0) 20,232	19.0	(8.8) 39,000	(△0.8) 34,520	19.0	
	小 計	(3.5) 31,369	(4.4) 27,859	36.7	(0.7) 32,110	(9.4) 34,704	33.3	(2.1) 63,479	33.8	(7.1) 62,563	34.7	(3.1) 32,355	(△0.6) 27,700	36.8	(9.2) 35,064	(0.4) 34,859	32.7	(6.2) 67,420	(△0.0) 62,560	34.4	
シャッター関連	O S D	(8.0) 3,193	(△0.5) 2,708	3.6	(6.9) 3,395	(11.6) 3,676	3.5	(7.4) 6,588	3.5	(6.1) 6,384	3.5	(6.8) 3,411	(11.2) 3,010	4.0	(8.1) 3,668	(4.4) 3,839	3.6	(7.5) 7,080	(7.3) 6,850	3.8	
	そ の 他	(10.9) 6,038	(3.3) 4,706	6.2	(3.0) 6,093	(14.0) 7,071	6.8	(6.8) 12,132	6.5	(9.4) 11,777	6.5	(△1.3) 5,699	(8.1) 5,003	6.7	(6.1) 6,400	(0.5) 6,956	6.5	(2.5) 12,100	(3.6) 11,960	6.6	
	小 計	(10.9) 9,232	(3.3) 7,414	9.8	(3.0) 9,488	(14.0) 10,747	10.3	(6.8) 18,720	10.0	(9.4) 18,162	10.1	(△1.3) 9,111	(8.1) 8,013	10.7	(6.1) 10,068	(0.5) 10,796	10.1	(2.5) 19,180	(3.6) 18,810	10.3	
ドア製品	ビル・マンション	(1.6) 29,228	(1.3) 20,544	27.1	(7.4) 30,521	(△2.1) 33,184	31.8	(4.5) 59,749	31.8	(△0.8) 53,729	29.8	(△0.3) 29,136	(△5.3) 19,457	25.9	(8.9) 33,243	(4.8) 34,792	32.6	(4.4) 62,380	(1.0) 54,250	29.8	
	住 宅	(15.5) 1,868	(15.6) 1,868	2.5	(13.3) 2,039	(13.3) 2,040	2.0	(14.3) 3,908	2.1	(14.4) 3,909	2.2	(18.0) 2,205	(17.9) 2,203	2.9	(2.7) 2,094	(2.8) 2,096	2.0	(10.0) 4,300	(10.0) 4,300	2.4	
	小 計	(2.3) 31,097	(2.3) 22,413	29.5	(7.8) 32,560	(△1.3) 35,225	33.8	(5.0) 63,657	33.9	(0.1) 57,638	32.0	(0.8) 31,341	(△3.4) 21,660	28.8	(8.5) 35,338	(4.7) 36,889	34.6	(4.7) 66,680	(1.6) 58,550	32.2	
窓製品	(△6.1) 4,091	(△5.3) 4,091	5.4	(△4.0) 4,202	(△3.8) 4,226	4.1	(△5.0) 8,293	4.4	(△4.5) 8,318	4.6	(3.6) 4,239	(2.9) 4,211	5.6	(8.5) 4,560	(8.3) 4,578	4.3	(6.1) 8,800	(5.7) 8,790	4.8		
エクステリア製品	(16.8) 2,331	(13.7) 2,117	2.8	(15.5) 2,459	(19.9) 2,541	2.4	(16.2) 4,791	2.6	(17.0) 4,658	2.6	(3.6) 2,414	(7.1) 2,267	3.0	(9.2) 2,685	(5.6) 2,682	2.5	(6.4) 5,100	(6.3) 4,950	2.7		
その他の製品	間仕切製品	(10.4) 6,276	(10.6) 4,381	5.8	(7.5) 6,198	(19.2) 7,502	7.2	(9.0) 12,474	6.6	(15.9) 11,884	6.6	(4.4) 6,553	(11.2) 4,874	6.5	(19.5) 7,406	(△1.4) 7,395	6.9	(11.9) 13,960	(3.2) 12,270	6.7	
	ステンレス製品	(△27.7) 2,652	(16.0) 2,236	2.9	(6.9) 3,553	(6.5) 3,858	3.7	(△11.2) 6,206	3.3	(9.8) 6,094	3.4	(22.2) 3,241	(14.8) 2,567	3.4	(11.9) 3,978	(1.9) 3,932	3.7	(16.3) 7,220	(6.6) 6,500	3.6	
	フロント製品	(79.2) 818	(129.6) 827	1.1	(27.5) 892	(50.6) 900	0.9	(47.9) 1,711	0.9	(80.3) 1,728	1.0	(22.5) 1,002	(△7.9) 762	1.0	(17.3) 1,047	(17.4) 1,057	1.0	(19.8) 2,050	(5.3) 1,820	1.0	
	自動ドアエンジン	(2.8) 1,397	(14.2) 1,349	1.8	(0.9) 1,502	(7.6) 1,616	1.6	(1.8) 2,899	1.5	(10.5) 2,966	1.6	(5.1) 1,468	(△3.2) 1,306	1.7	(10.6) 1,661	(△7.6) 1,493	1.4	(7.9) 3,130	(△5.6) 2,800	1.5	
	そ の 他	(5.3) 2,681	(20.3) 3,236	4.3	(8.7) 2,855	(19.0) 2,905	2.8	(7.1) 5,536	2.9	(19.5) 6,142	3.4	(7.2) 2,562	(△5.4) 1,870	2.5	(15.3) 3,197	(1.0) 3,079	2.9	(11.4) 5,760	(△1.7) 4,950	2.7	
小 計	(5.3) 13,826	(20.3) 12,031	15.8	(8.7) 15,002	(19.0) 16,784	16.1	(7.1) 28,828	15.4	(19.5) 28,815	16.0	(7.2) 14,828	(△5.4) 11,382	15.1	(15.3) 17,291	(1.0) 16,957	15.9	(11.4) 32,120	(△1.7) 28,340	15.6		
合 計	(3.9) 91,948	(5.5) 75,928	100.0	(4.6) 95,823	(6.9) 104,228	100.0	(4.2) 187,771	100.0	(6.3) 180,157	100.0	(2.5) 94,291	(△0.9) 75,235	100.0	(9.6) 105,008	(2.4) 106,764	100.0	(6.1) 199,300	(1.0) 182,000	100.0		
ビル建材部門	(2.7) 59,189	(5.8) 44,145	58.1	(4.9) 61,350	(5.5) 68,122	65.4	(3.8) 120,539	64.2	(5.6) 112,268	62.3	(1.4) 60,003	(△2.1) 43,216	57.4	(9.8) 67,356	(1.7) 69,283	64.9	(5.7) 127,360	(0.2) 112,500	61.8		
店装建材部門	(7.5) 11,614	(6.2) 10,873	14.3	(4.1) 11,549	(13.1) 12,436	11.9	(5.8) 23,163	12.3	(9.8) 23,310	12.9	(0.9) 11,720	(1.0) 10,986	14.6	(4.0) 12,009	(△2.4) 12,133	11.4	(2.4) 23,730	(△0.8) 23,120	12.7		
住宅建材部門	(3.9) 8,670	(3.4) 8,453	11.1	(4.8) 9,134	(5.8) 9,240	8.9	(4.4) 17,805	9.5	(4.7) 17,693	9.8	(6.1) 9,196	(6.7) 9,017	12.0	(6.3) 9,713	(5.7) 9,762	9.1	(6.2) 18,910	(6.1) 18,780	10.3		
メンテ・サービス	(5.0) 10,843	(3.2) 10,208	13.4	(6.9) 12,202	(8.5) 12,696	12.2	(6.0) 23,046	12.3	(6.1) 22,904	12.7	(8.5) 11,760	(9.0) 11,128	14.8	(13.9) 13,899	(9.3) 13,871	13.0	(11.3) 25,660	(9.1) 25,000	13.7		
そ の 他	(5.0) 1,629	(3.2) 2,246	3.0	(6.9) 1,586	(8.5) 1,733	1.7	(6.0) 3,216	1.7	(6.1) 3,979	2.2	(8.5) 1,610	(9.0) 886	1.2	(13.9) 2,029	(9.3) 1,713	1.6	(11.3) 3,640	(9.1) 2,600	1.4		
		金 額			金 額			通期増減額			金 額			金 額			通期増減額				
手持残高		86,265			78,172			8,057			96,018			94,234			16,062				
うち仕掛品		21,527			15,129			277			20,736			19,100			3,970				

1. ()内は、前年増減率を示す。 2. 手持残高は、未発注・未仕入・仕掛品の合計で示す。

(千ドル・%)

		2015年度						2016年度					
		上期		下期		通期		上期(実績)		下期(予想)		通期(予想)	
製品別売上高	ドア	(2.2) 230,161	54.0	(△0.7) 270,839	56.0	(0.6) 501,000	55.1	(9.0) 250,985	56.1	(7.1) 290,115	57.5	(8.0) 541,100	56.8
	施工・サービス	(△7.6) 56,132	13.2	(△6.4) 64,312	13.3	(△7.0) 120,444	13.2	(2.7) 57,673	12.9	(3.1) 66,327	13.1	(3.0) 124,000	13.0
	開閉機	(△2.1) 84,657	19.9	(0.5) 93,320	19.3	(△0.8) 177,977	19.6	(△5.8) 79,771	17.8	(△5.9) 87,829	17.4	(△5.8) 167,600	17.6
	自動ドア	(14.7) 36,402	8.5	(△5.4) 37,983	7.9	(3.5) 74,385	8.2	(8.5) 39,496	8.8	(16.9) 44,404	8.8	(12.8) 83,900	8.8
	車両ドア	(△12.8) 18,882	4.4	(△31.9) 16,885	3.5	(△23.0) 35,767	3.9	(1.8) 19,231	4.3	(△4.2) 16,169	3.2	(△1.0) 35,400	3.7
売上高		(0.1) 426,234	100.0	(△3.2) 483,339	100.0	(△1.7) 909,573	100.0	(4.9) 447,155	100.0	(4.4) 504,844	100.0	(4.7) 952,000	100.0
営業利益		(△48.6) 7,960	1.9	(2.5) 44,786	9.3	(△10.9) 52,747	5.8	(179.3) 22,237	5.0	(4.4) 46,762	9.3	(30.8) 69,000	7.2
経常利益		(△59.2) 6,196	1.5	(2.7) 43,409	9.0	(△13.7) 49,605	5.5	(246.2) 21,452	4.8	(2.6) 44,547	8.8	(33.0) 66,000	6.9
親会社株主に帰属する当期純利益		(△61.8) 3,733	0.9	(2.4) 27,124	5.6	(△14.9) 30,857	3.4	(271.7) 13,876	3.1	(3.7) 28,123	5.6	(36.1) 42,000	4.4

1. ()内は前年増減率を示す。

2. 2016年度より、製品別売上高に「施工・サービス部門」を「ドア部門」より分割して表示。

「ドア部門」に一部含めていた開閉機売上を「開閉機部門」へ追加。

これにより2015年度も組替表示している。

(千ユーロ、%)

		2015年度						2016年度					
		上期		下期		通期		上期(実績)		下期(予想)		通期(予想)	
製品別 売上高	ヒンジドア	(△9.1) 53,754	29.5	(3.6) 66,485	30.7	(△2.5) 120,239	30.1	(24.9) 67,146	32.0	(3.7) 68,954	30.1	(13.2) 136,100	31.0
	ガレージドア	(△1.5) 57,053	31.3	(12.7) 66,295	30.6	(5.6) 123,348	30.9	(9.7) 62,577	29.8	(△3.6) 63,923	27.9	(2.6) 126,500	28.8
	産業用ドア	(75.9) 71,548	39.2	(11.1) 83,766	38.7	(33.8) 155,315	38.9	(12.1) 80,205	38.2	(14.8) 96,195	42.0	(13.6) 176,400	40.2
売上高		(15.6) 182,355	100.0	(9.1) 216,546	100.0	(12.0) 398,902	100.0	(15.1) 209,928	100.0	(5.8) 229,071	100.0	(10.1) 439,000	100.0
営業利益		(-) △901	△0.5	(20.1) 13,463	6.2	(17.2) 12,561	3.1	(+) 7,083	3.4	(△18.9) 10,916	4.8	(43.3) 18,000	4.1
経常利益		(-) △1,595	△0.9	(13.5) 12,648	5.8	(5.8) 11,053	2.8	(+) 6,010	2.9	(△25.0) 9,489	4.1	(40.2) 15,500	3.5
親会社株主に帰属する 当期純利益		(+) △1,729	△0.9	(30.2) 7,690	3.6	(57.9) 5,961	1.5	(+) 1,946	0.9	(△34.3) 5,054	2.2	(17.4) 7,000	1.6

1. IFRS基準で作成したものを日本基準に組替えて示す。
2. 上段()は前年増減率を示す。
3. 2015年度より地域別から製品別の区分に変更し、4QよりAlsal社の業績を含む。

主要経営指標の推移

主要経営指標(連結)	2010年度 実績	2011年度 実績	2012年度 実績	2013年度 実績	2014年度 実績	2015年度 実績	2016年度	
							予想	期初予想
売上高 (百万円)	237,295	248,214	265,913	311,957	339,045	365,615	357,000	367,000
営業利益 (百万円) (のれん償却前)	4,562 (6,078)	8,855	14,174	20,649	26,334	26,870	28,200	28,200
親会社株主に帰属する純利益 (百万円) (のれん等償却前)	-2,443 (1,887)	3,297	7,182	10,161	12,857	14,627	16,700	16,700
売上高営業利益率 (百万円) (のれん償却前)	1.9% (2.6%)	3.6%	5.3%	6.6%	7.8%	7.3%	7.9%	7.7%
ROE: 純利益/純資産(期首・期末平均) (のれん等償却前)	-2.7% (2.1%)	3.8%	7.9%	9.6%	10.7%	11.4%	12.7%	12.3%
自己資本比率(期末)	39.3%	37.7%	40.1%	40.4%	39.1%	41.7%	42.3%	42.0%
期末純資産 (百万円)	86,021	85,522	97,134	113,956	126,748	130,334	132,000	141,315
期末総資産 (百万円)	218,933	226,579	241,771	281,917	323,327	310,269	312,000	336,450
期末有利子負債 (百万円)	59,892	61,607	60,799	69,153	88,484	70,798	71,167	66,354
D/Eレシオ: 有利子負債/純資産 (倍)	0.70	0.72	0.63	0.61	0.70	0.54	0.54	0.47
SVA(Sanwa Value Added) (百万円)	-2,661	-1,201	1,870	5,410	7,770	8,290	9,280	8,700
EPS: 1株純利益 (円) (のれん償却前)	-10.2 (7.9)	13.7	29.9	42.4	54.1	63.1	73.0	73.0
発行済株式数(期中平均) (千株)	240,321	240,306	239,961	239,768	237,694	231,923	228,791	228,752

(注) 1. SVAは当社独自方式のEVA的数値。 2. 2010年度の純利益(のれん等償却前)は、のれん償却と公取課徴金を除いたもの。

参考資料7. 設備投資額と減価償却費

(百万円)

	2014年度		2015年度		2016年度(見通し)	
	上期	通期	上期	通期	上期	通期
設備投資額	3,199	7,727	4,073	8,127	3,067	8,400
三和シャッター工業	942	1,934	1,037	2,039	748	2,565
三和ホールディングス	122	492	129	456	240	600
為替レート ()内は千ドル表示	102.23 (\$15,180)	106.46 (\$32,216)	120.48 (\$14,396)	121.03 (\$25,213)	111.80 (\$11,475)	105.00 (\$26,000)
ODC	1,551	3,429	1,734	3,051	1,282	2,730
為替レート ()内は千ユーロ表示	139.87 (€3,861)	140.35 (€12,205)	133.83 (€5,294)	133.69 (€12,989)	124.36 (€5,733)	120.00 (€16,000)
Novoferm	540	1,712	708	1,736	712	1,920
国内連結子会社	42	157	463	843	81	585
減価償却費	3,536	8,123	4,520	9,436	4,211	8,600
三和シャッター工業	1,231	2,612	1,229	2,621	858	1,963
三和ホールディングス	228	466	242	495	236	481
為替レート ()内は千ドル表示	(\$11,003)	(\$22,604)	(\$11,659)	(\$24,729)	(\$13,727)	(\$28,000)
ODC	1,124	2,406	1,404	2,993	1,534	2,940
為替レート ()内は千ユーロ表示	(€4,743)	(€11,331)	(€6,383)	(€13,214)	(€6,604)	(€14,000)
Novoferm	663	1,590	854	1,766	821	1,680
国内連結子会社	52	113	65	146	96	217
のれん償却額	235	935	724	1,414	664	1,318
有形固定資産償却費	2,025	4,495	2,423	5,124	2,500	5,050
三和シャッター工業	425	972	490	1,118	510	1,130
三和ホールディングス	228	464	241	493	235	480
為替レート ()内は千ドル表示	(\$7,210)	(\$15,524)	(\$8,131)	(\$17,084)	(\$9,313)	(\$19,000)
ODC	737	1,652	979	2,067	1,041	1,995
為替レート ()内は千ユーロ表示	(€4,205)	(€9,320)	(€4,987)	(€10,047)	(€5,143)	(€10,600)
Novoferm	588	1,308	667	1,343	639	1,272
国内連結子会社	46	96	43	101	73	173
無形固定資産償却費	1,510	3,628	2,097	4,312	1,711	3,550
三和シャッター工業	805	1,639	739	1,503	347	833
三和ホールディングス	0	1	0	1	0	1
為替レート ()内は千ドル表示	(\$3,792)	(\$7,079)	(\$3,528)	(\$7,644)	(\$4,414)	(\$9,000)
ODC	387	753	425	925	493	945
為替レート ()内は千ユーロ表示	(€538)	(€2,010)	(€1,395)	(€3,167)	(€1,461)	(€3,400)
Novoferm	75	282	186	423	181	408
国内連結子会社	5	16	21	44	23	44
のれん償却額	235	935	724	1,414	664	1,318

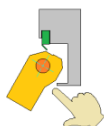
三和ミヤツマ 玄関ドア指はさみ防止仕様が「第10回 キッズデザイン賞」を受賞



扉内面での安全性を確保



扉表面での安全性を確保



積水ハウス株式会社と共同開発した『玄関ドア指はさみ防止仕様』が「第10回 キッズデザイン賞」を受賞いたしました。

開閉時に指を挟みにくい構造になっており、安全性に配慮したドアです。

三和ミヤツマ 避難生活のストレスを軽減できる避難所間仕切「ファミプラ」を発売



9月15日より、災害時の避難所においてプライバシーを確保でき組み立てが簡単なプラスチック製ダンボールのパネルを採用した避難所間仕切「ファミプラ」を発売しました。

三和グループ統合報告書2016を発行



三和グループの統合報告書2016を発行しました。第二次3ヵ年計画のポイント、“二つの信用”という独自の価値観などについて紹介しています。

三和ミヤツマ 創立60周年を機に三和の作業服をリニューアル



10月1日より、三和グループ創立60周年を迎えるにあたり、全国の施工技術者が着用する作業服をデザインの見直しや安全性を追求し、リニューアルしました。



ODC創立95周年を記念して リボンディストリビュータ大会を開催



創立95周年を記念して、主要販売先であるディストリビュータ(代理店)の関係者を招待し、リボンディストリビュータ大会を開催しました。顧客やその家族の約540名が参加しました。



“女性”を対象にした調査で 5年連続1位を受賞



“Women's Choice Award”ガレージドア部門にて5年連続で1位を受賞しました。
この賞は、数千人の女性に対して調査したもので、最も信頼でき、人に勧めたいブランドとして選出されていました。



Norsud Gestion SAS(フランス) の株式取得



ノボフェルムグループは、産業用ドアの製造・販売・施工・サービスをフランスで展開しているノルスード・ジェスチオン(Norsud Gestion SAS)の株式100%を取得しました。



IAA(国際商業ショー)に 車両用ドアを展示



9月22日～29日、ノボフェルムグループのSiebau(シーバウ)社がドイツのハノーファーで開催されたIAA(国際商業ショー)に、車両用ドアを展示しました。